C9150dn
クイックガイド

42253803EE

トナーカートリッジを交換します

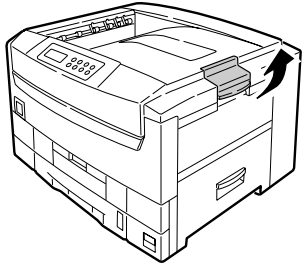
トナーカートリッジの交換の目安

トナーが少なくなると操作パネルに［＊＊＊　トナーコウカン　ジュンビ］（＊＊＊は各色を表わします）のメッセージが表示されますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。そのまま印刷を続けると［トナーヲ　イレテクダサイ］を表示して印刷を停止しますので、トナーカートリッジを交換してください。
お使いの環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。このようなときは、トナーカートリッジを外して、イメージドラムカートリッジ内のトナーを確認し、空の場合は新しいトナーカートリッジに交換してください。
トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度の場合（1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）、A4サイズの用紙（横送り、片面印刷時）で約7,500枚です。新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取りつけたときには、交換の目安の枚数は約半分になります。これは、新しいイメージドラムカートリッジ内にトナーが入っていないので、1本目のトナーカートリッジからトナーを充填するためです。

オンライン　　　　　　　．ＰＣＬ ＊＊＊　トナーコウカン　ジュンビ	→	トナーヲ　イレテクダ゛サイ ｎｎｎ：＊＊＊

注
- 開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。
- ［トナーヲ　イレテクダサイ］表示の後も、トップカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることはできますが、イメージドラムカートリッジの故障の原因となりますので、必ずトナーカートリッジを交換してください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）

トナーカートリッジを交換します

1 トップカバーを開けます。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 使用済みのトナーカートリッジを取り出します。

❶ 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。

❷ トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

❸ トナーカートリッジのレバー側を持ち上げ、横にずらすようにして取り出します。

メモ　使用済みトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくはユーザーズマニュアル セットアップ編の「使用済み消耗品の回収について」をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

警告　使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

3 新しいトナーカートリッジをセットします。

❶ 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。

注　新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

❷ 縦と横に数回振ります。

❸ トナーカートリッジのレバーがロックされていることを確認してから、トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。

❹ レバーのストッパーを外します。
突起部を矢印方向に押すと外れます。

注　トナーカートリッジを裏返した状態で荷重をかけないでください。レバーが動き、トナーがこぼれる場合があります。

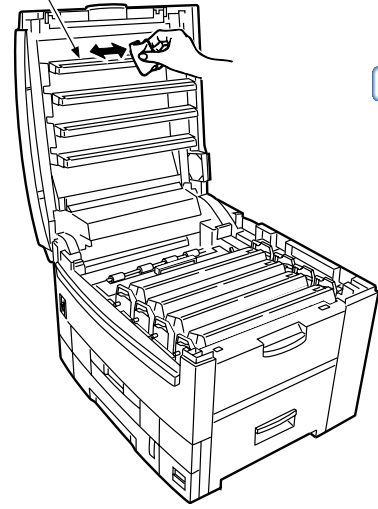
❺ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

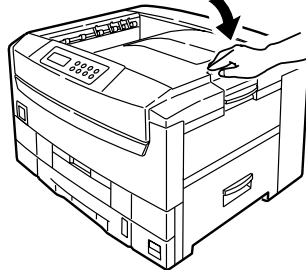
❻ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストに差し込みます。

❼ トナーカートリッジの突起をイメージドラムカートリッジの溝に合わせしっかり押し込みます。

❽ トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止るまで回します。

注
- トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジとイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っているか確認してください。ラベルの色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。
- トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。

4 LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパでLEDヘッド全体を軽く拭きます。

注　メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LEDヘッドを傷めますので使用しないでください。

メモ　LEDレンズクリーナは、別売の交換用トナーカートリッジにも添付されています。

5 トップカバーを閉じます。

注　トナーカートリッジの交換後に、操作パネルの［トナーフソク］または［トナーヲ　イレテクダサイ］の表示がいつまでも消えないときは、トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
また、「トナーセンサエラー」が表示された場合、トナーカートリッジが正しくセットされていない可能性があります。トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

イメージドラムカートリッジを交換します

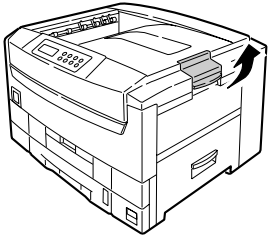
イメージドラムカートリッジ交換の目安

イメージドラムカートリッジが寿命になると操作パネルに［＊＊＊　ドラムコウカン　ジュンビ］（＊＊＊は各色を表わします）のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると［アタラシイ　ドラムヲ　イレテクダサイ］を表示して印刷を停止します。
イメージドラムカートリッジ交換の目安は、A4サイズの用紙（横送り、片面印刷時）で約21,000枚です。ただし、これは一般的な使用状況（一度に3枚ずつ）で印刷した場合の枚数です。1枚ずつ印刷する場合には、約14,000枚でドラム寿命になります。（連続印刷で約26,000枚に相当します。）

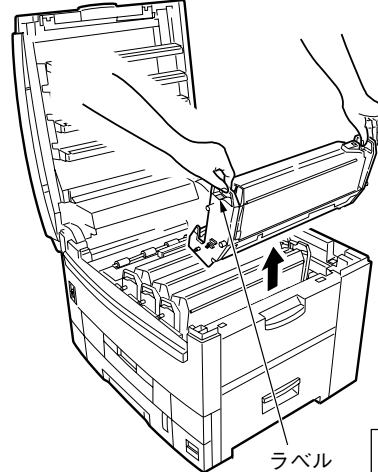
オンライン　　　　　　　．ＰＣＬ ＊＊＊　ト゛ラムコウカン　ジュンビ	→	アタラシイ　ト゛ラムヲ　イレテクタ゛サイ ｎｎｎ：＊＊＊　ト゛ラム　シ゛ュミョウ

注
- 開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
- 「アタラシイ　ドラムヲ　イレテクダサイ」表示の後も、トップカバーを開閉するとトナーが残っていれば印刷を続けることはできますが、印刷品質が低下することがありますので、早めに交換してください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）

イメージドラムカートリッジを交換します

1 トップカバーを開けます。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

2 使用済みのイメージドラムカートリッジを取り出します。

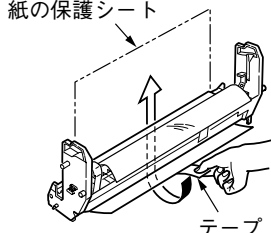
❶ 交換するイメージドラムカートリッジをラベルの色で確認します。

❷ イメージドラムカートリッジを取り出します。
イメージドラムカートリッジを取り出すと、トナーカートリッジも一緒に取り出されます。

メモ　使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくはユーザーズマニュアル セットアップ編の「使用済み消耗品の回収について」をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

警告　使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

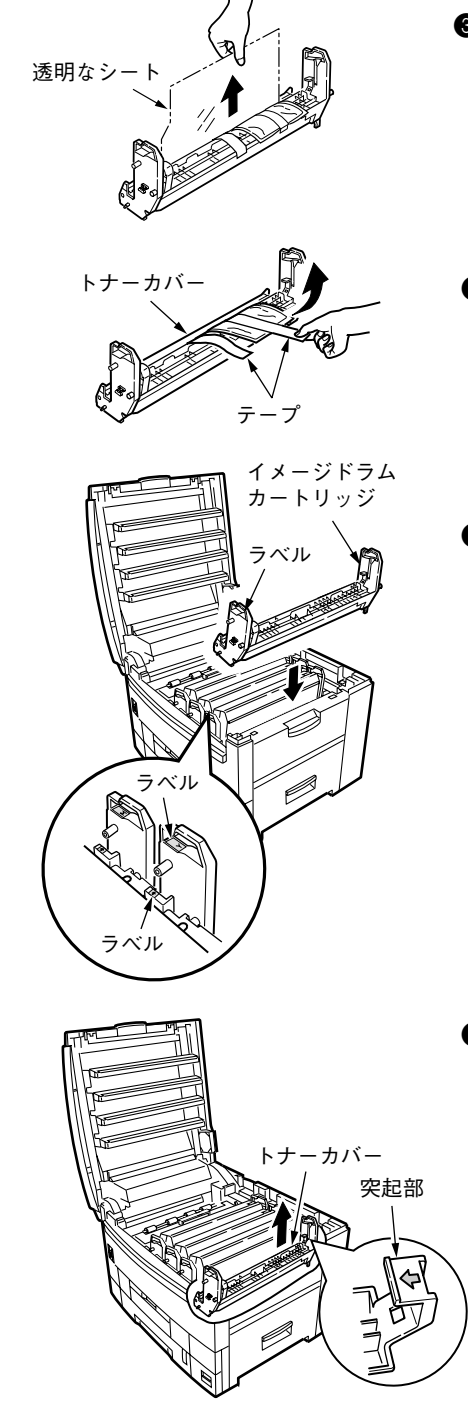
3 新しいイメージドラムカートリッジをセットします。

❶ 新しいイメージドラムカートリッジを包装袋から取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

注
- 新しいイメージドラムカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。
- トナーの飛散に注意して作業してください。
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。

❷ 紙の保護シートをとめているテープをはがし、イメージドラムカートリッジから紙の保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

❸ 透明なシートを矢印の方向に引き抜きます。

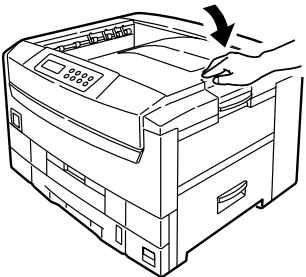
❹ トナーカバー（オレンジ色）を固定しているテープをはがします。

注　まだトナーカバーははずさないでください。

❺ イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンタのラベルの色が合っていることを確認し、イメージドラムカートリッジを静かにセットします。

❻ イメージドラムカートリッジのトナーカバーの突起部を内側に押しながらトナーカバーを取り外します。

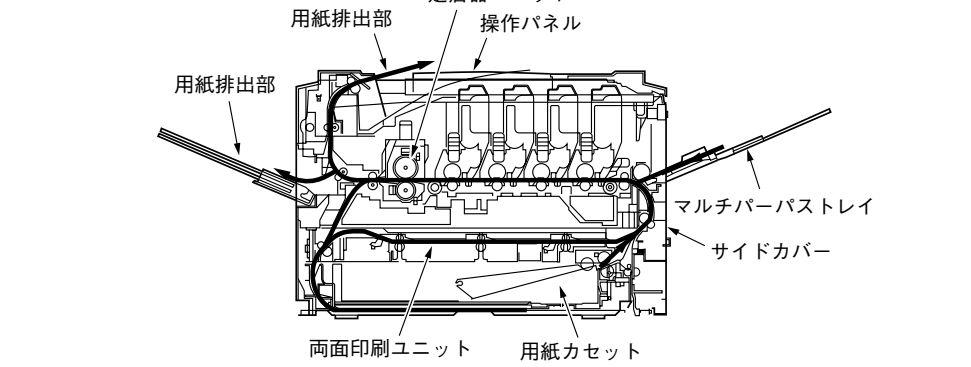
メモ　トナーカバーは不燃物として処理してください。

4 新しいトナーカートリッジをセットします。

詳しくは「トナーカートリッジを交換します」をご覧ください。

注　今まで使用していたトナーカートリッジをセットすることも可能ですが、以下の理由により、新しいトナーカートリッジを使用されることを推奨します。
- 今まで使用していたトナーカートリッジが開封後1年以上経過している場合は、印刷品質が低下する可能性があります。
- 新しいイメージドラムカートリッジ内にはトナーが入っていないため、セットしたトナーカートリッジからトナーが充填されます。残量の少ないトナーカートリッジをセットした場合、すぐに「トナーヲ　コウカンシテクダサイ」のメッセージが表示される場合があります。
- 今まで使用していたトナーカートリッジをセットした場合、「トナーコウカン　ジュンビ」のメッセージが表示されるまでのトナー残量表示が不正確となります。

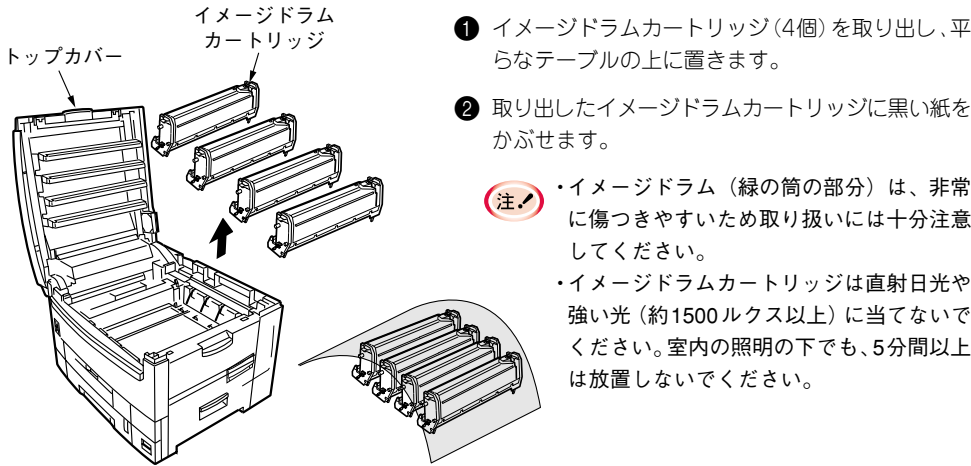
5 トップカバーを閉じます。

紙づまりになったとき

紙づまりが発生すると操作パネルに［ヨウシ　ジャム］メッセージが表示されます。次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

ｴﾗｰｺｰﾄﾞ nnn	操作パネル表示内容	場　所
370	チェック DUPLEX 370 ：ヨウシ ジ゛ャム	両面印刷ユニット
371	チェック DUPLEX 371 ：ヨウシ ジ゛ャム	両面印刷ユニット
372	チェック DUPLEX 372 ：ヨウシ ジ゛ャム	両面印刷ユニット
380	サイド カバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ 380：ヨウシ ジ゛ャム	サイドカバー
381	トップ カバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ 381：ヨウシ ジ゛ャム	トップカバー
382	トップ カバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ 382：ヨウシ ジ゛ャム	トップカバー
383	トップ カバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ 383：ヨウシ ジ゛ャム	トップカバーおよび両面印刷ユニット
390	チェック MP トレイ 390 ：ヨウシ ジ゛ャム	マルチパーパストレイ
391	チェック トレイ 1 391 ：ヨウシ ジ゛ャム	トレイ 1 およびサイドカバー
392	チェック トレイ 2 392 ：ヨウシ ジ゛ャム	トレイ 2（オプション）およびサイドカバー
393	チェック トレイ 3 393 ：ヨウシ ジ゛ャム	トレイ 3（オプション）およびサイドカバー
394	チェック トレイ 4 394 ：ヨウシ ジ゛ャム	トレイ 4（オプション）およびサイドカバー
395	チェック トレイ 5 395 ：ヨウシ ジ゛ャム	トレイ 5（オプション）およびサイドカバー
400	トップカバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ 400 ：ヨウシサイズ゛ エラー	トップカバー
401	トップカバ゛ーヲ アケテクダ゛サイ 401 ：ヨウシ ジ゛ュウソウ	トップカバー

1 トップカバーを開けます。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

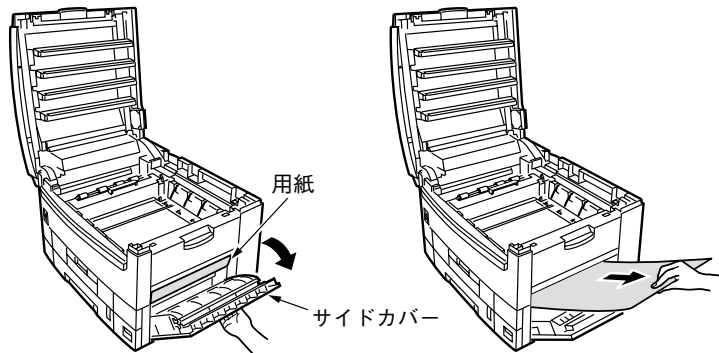
2 イメージドラムカートリッジを取り出します。

❶ イメージドラムカートリッジ（4個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

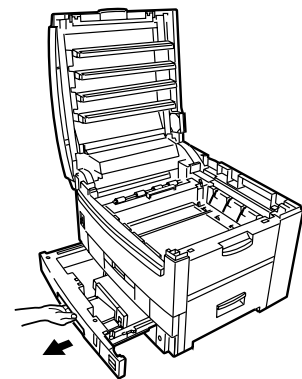
❷ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

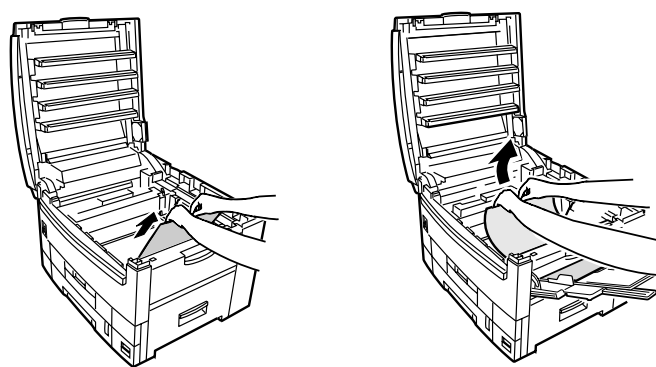
注 ・イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
・イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも、5分間以上は放置しないでください。

3 つまった用紙を取り除きます。

サイドカバー部

サイドカバーを開け、用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙カセット部

用紙カセットを引き出し、つまっている用紙を取り除きます。

トップカバー内部

用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙の先端も後端も見えない場合は、つまっている用紙を矢印方向にずらしてからゆっくり引き出します。

用紙の後端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

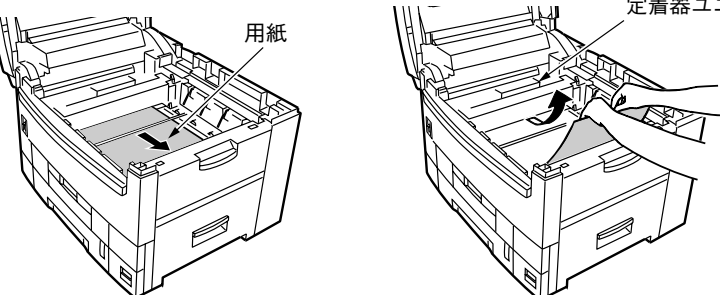
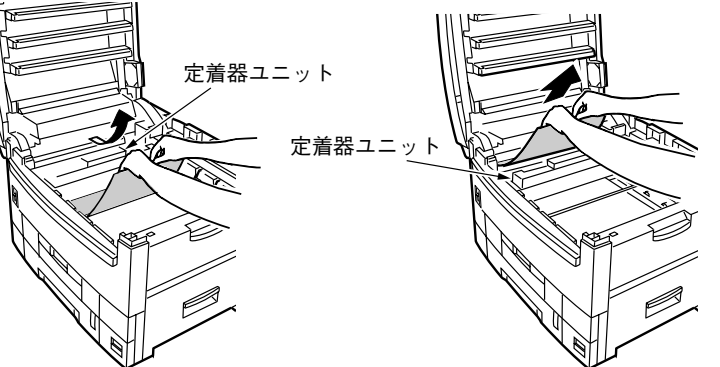
用紙排出部

排出口から用紙をゆっくり引き出します。

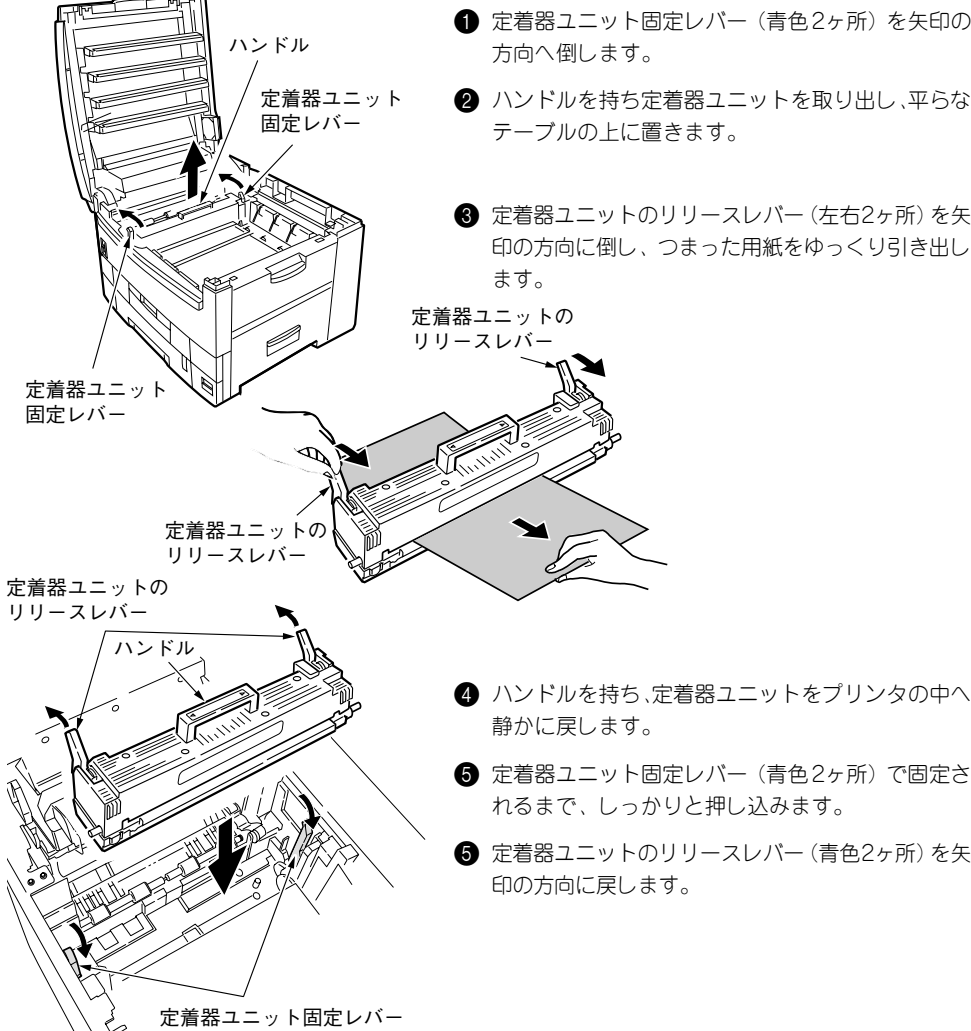
注 用紙排出部でつまった場合でも、トップカバー内部に用紙が見えている場合は、プリンタ内側に用紙を引き出してください。無理に後ろに引き出すと定着器ユニットを傷めるおそれがあります。

マルチパーパス部

ジャム解除ボタンを押しながら、用紙をゆっくり引き出します。

注 ジャム解除ボタンは奥までしっかり押してください。

定着器ユニット部

⚠注意　やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっています。手を触れないように十分注意してください。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

❶ 定着器ユニット固定レバー（青色2ヶ所）を矢印の方向へ倒します。

❷ ハンドルを持ち定着器ユニットを取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

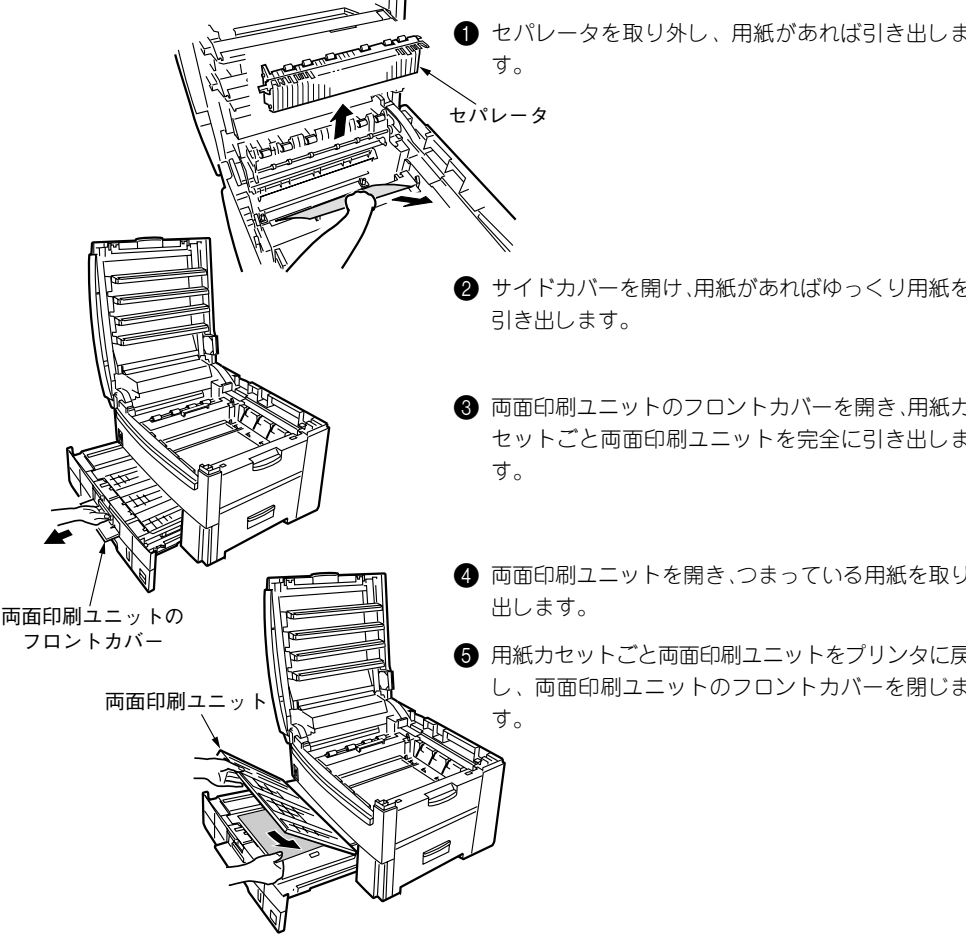
❸ 定着器ユニットのリリースレバー（左右2ヶ所）を矢印の方向に倒し、つまった用紙をゆっくり引き出します。

❹ ハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに戻します。

❺ 定着器ユニット固定レバー（青色2ヶ所）で固定されるまで、しっかりと押し込みます。

❻ 定着器ユニットのリリースレバー（青色2ヶ所）を矢印の方向に戻します。

注 ・定着器ユニット部のつまった用紙を取り除いた後は、定着器ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあるため、メニューマップ（「メニューマップ印刷をします」）、白紙等を数回印刷してください。
・プリンタの電源をONにしたとき、操作パネルに［サービスコール／173：エラー］または［サービスコール／177：エラー］が表示された場合は、プリンタの電源をOFFにし、定着器ユニットを取り付け直してください。

両面印刷ユニット部

❶ セパレータを取り外し、用紙があれば引き出します。

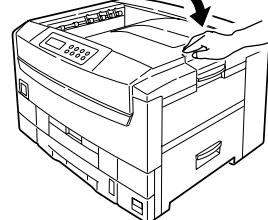
❷ サイドカバーを開け、用紙があればゆっくり用紙を引き出します。

❸ 両面印刷ユニットのフロントカバーを開き、用紙カセットごと両面印刷ユニットを完全に引き出します。

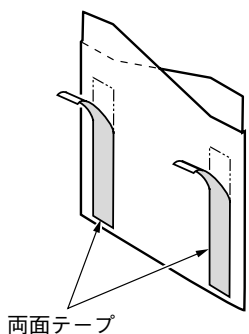
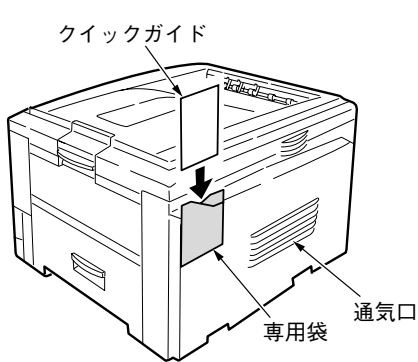
❹ 両面印刷ユニットを開き、つまっている用紙を取り出します。

❺ 用紙カセットごと両面印刷ユニットをプリンタに戻し、両面印刷ユニットのフロントカバーを閉じます。

注 セカンド/サードトレイユニット（オプション）、大容量トレイユニット（オプション）から給紙したときに紙づまりが発生した場合は、それぞれの用紙走行部に用紙が残っていないか確認してください。また、トップカバーを一旦開閉しないとアラーム表示を解除できません。

4 イメージドラムカートリッジを戻し、トップカバーを閉じます。

クイックガイドの収納

クイックガイド専用の袋をプリンタに貼り付け、クイックガイド（本書）をしまいます。

1 クイックガイド専用袋を裏側にして、両面テープ（2ヶ所）をはがします。

2 専用袋をプリンタに貼り付けます。

注 プリンタの通気口を塞がないように貼り付けてください。